

福島県の再造林推進を考えるシンポジウム（Ⅱ）

温暖化が進み地球規模の気候変動対策が求められている中で、CO₂吸収源として森林の若返りが求められています。しかしながら、伐採しても再造林されず放置されてしまう森林が増加しており、温暖化対策や国土保全上大きな問題になっています。

そこで昨年に引き続いて、本シンポジウムにおいて、福島県における再造林推進について考えます。

日時：令和6年10月28日（月） 13:00～15:30
場所：いわき市文化センター

参加費：無料
定員：200名

基調講演：天田 慎一 氏 林野庁森林整備課造林間伐推進室長
「再造林の推進方向と福島県の森林・林業への期待」（仮）
話題提供：宇都木 玄 氏 国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所
研究コーディネーター
「持続可能な森林を築く～森林のゾーニングを考える～」（仮）

事例報告：①新津 清秀 氏 南佐久中部森林組合参事
②大内 伸之 氏 石巻地区森林組合 代表理事組合長

パネルディスカッション
(パネラー)

- ・上記出演者
- ・星 日呂志 氏 国立研究開発法人森林研究・整備機構フェロー、森林総合監理士
- ・(コーディネーター)
 - ・長野 麻子 氏 (株)モリアゲ

ポスターセッション

- ①エリートツリー植栽による下刈り回数削減の試み
(いわき市森林組合、協同組合ウエル造林)
- ②エリートツリー植栽試験の成果
(林木育種センター)
- ③除草シートを活用した下刈りの省略化に向けた取組
(棚倉森林管理署)

会場展示

- ①ドローン苗木運搬作業等の動画放映
- ②コンテナ苗展示

主催：福島県の再造林を考える会
(福島県木材協同組合連合会、福島県森林組合連合会、福島県農林種苗農業協同組合、協同組合ウエル造林)

後援：関東森林管理局、福島県 森林総合研究所

参加申し込み

WEB：<https://forms.gle/qEJZtVSKaEFXJWBT7> (所定の様式に記入して送信してください。)
FAX：0247-43-0080 (氏名、所属、参加人数を記載(様式は任意)して送信してください。)

問い合わせ：電話 0247-43-0272 (担当：富永 (協和木材(株)内))
メール：s.tominaga@kyowamokuzai.co.jp